

医薬部外品簡略名作成ガイドライン

平成18年3月10日

日本化粧品工業連合会

医薬部外品簡略名作成ガイドライン

I. 目的

本ガイドラインは、日本化粧品工業連合会が自主基準として実施する下記の医薬部外品の成分表示において、成分名に代えて使用することができる簡略名を作成するためのガイドラインである。

- ①腋臭防止剤 ②てんか粉類 ③育毛剤(養毛剤) ④除毛剤
⑤薬用化粧品(薬用石けんを除く) ⑥忌避剤

II. 簡略名の定義

簡略名とは、医薬部外品原料規格(外原規)の成分名を簡略化したものである。

なお、一つの成分名に対し、複数の簡略名を作成することを妨げない。

III. 簡略名の作成方法

1. 略号

下表に示す化学名を持つ成分あるいは部分構造を含む成分の成分名は、下表に示す略号を用いて簡略名を作成する。

名称	略号
アミノメチルプロパノール	AMP
アミノメチルプロパンジオール	AMPD
1, 3-ブチレングリコール	BG
ブチルヒドロキシアニソール	BHA
ジブチルヒドロキシトルエン	BHT
ジエタノールアミン	DEA
ジイソプロパノールアミン	DIIPA
ジメチルアミンプロピルアミン	DMAPA
ジメチルエーテル	DME
デオキシリボ核酸	DNA
ジプロピレングリコール	DPG
ジビニルベンゼン	DVB
エチレンジアミンテトラ酢酸	EDTA
塩酸又は塩酸塩	HCl又はHCL
ヘキサメチレンジイソシアネート	HD I
ヒドロキシエチルエチレンジアミントリ酢酸	HEDTA
メタクリル酸ヒドロキシエチル	HEMA
液化石油ガス	LPG
モノエタノールアミン	MEA

メチルイソブチルケトン	MIBK
モノイソプロパノールアミン	MIPA
パラアミノ安息香酸	PABA
ピロリドンカルボン酸	PCA
ポリエチレンイミン	PEI
ポリエチレングリコール	PEG
ポリオキシエチレン	POE
プロピレングリコール	PG
ポリオキシプロピレン	POP
ポリプロピレングリコール	PPG
ポリビニルピロリドン	PVP
リボ核酸	RNA
自己乳化型	SE
メチレンービス (イソシアナトシクロヘキサン)	SMDI
トリエタノールアミン	TEA
トリーソプロパノールアミン	TIPA
トリメチロールプロパン	TMP
酢酸ビニル	VA
ビニルピロリドン	VP
エチレングリコール	グリコール
ジエチレングリコール	ジグリコール
トリエチレングリコール	トリグリコール
アクリル酸アミド	アクリルアミド

例	成分名	簡略名
1a	アクリル酸アルキル・酢酸ビニル 共重合体液	アクリル酸アルキル・VA 共重合体液
1b	ステアリン酸ジエチレングリコール	ステアリン酸ジグリコール
1c	アクリル酸ブチル・メタクリル酸 ヒドロキシエチル共重合体	アクリル酸ブチル・HEMA 共重合体
1d	アクリル酸アミド・スチレン共重 合体	アクリルアミド・スチレン 共重合体

2. 元素記号

下記に示す元素名は、下表にしたがい元素記号に代えて簡略名を作成する。

元素名	元素記号	元素名	元素記号
リチウム	L i	アルミニウム	A l
ナトリウム	N a	亜鉛	Z n
カリウム	K	鉄	F e
マグネシウム	M g	チタン	T i
カルシウム	C a	クロム	C r
バリウム	B a	ビスマス	B i
ジルコニウム	Z r	コバルト	C o

例	成分名	簡略名
2a	酸化チタン	酸化T i
2b	オキシ塩化ビスマス	オキシ塩化B i

3. 「〇〇◆◆エステル」のように「エステル」の語句が付されている成分名の簡略名

3-1 成分名が、「酸」＋「アルコール」の順に並べられている場合、原則として「エステル」の語句は削除して簡略名を作成する。ただし、エステルを省略すると当該成分がエステルと理解できない場合は、簡略名として作成しない。

例	成分名	簡略名
3a	アクリル酸アルキルエステル／〇〇	アクリル酸アルキル／〇〇

3-2 成分名が、「アルコール」＋「酸」の順に並べられている場合、原則として「エステル」を削除しないで簡略名を作成する。

例	成分名	簡略名
3b	ポリオキシエチレンジエタノールアミンラウリン酸エステル（4E.O.）	POE（4）DEAラウリン酸エステル

3-3 ビタミンの誘導体は、ビタミン名を用いて簡略名を作成する。

例	成分名	簡略名
3c	ニコチン酸d l- α -トコフェロール	ビタミンEニコチネート

4. 酸化エチレン、酸化プロピレン付加重合物の簡略名

4-1 酸化エチレン、酸化プロピレンの重合体、付加重合物のうち、成分名が「ポリオキシエチレン」あるいは「ポリオキシプロピレン」とある場合は、それぞれ「POE」あるいは「POP」の略号を用いて作成する。

例	成分名	簡略名
4a	ポリオキシエチレングリセリン(26 E. O.)	POE(26)グリセリン
4b	ポリオキシプロピレンブチルエーテル(3 E. O.)	POP(3)ブチルエーテル
4c	ポリオキシエチレンラノリンアルコール	POEラノリンアルコール

4-2 成分名が「ポリエチレングリコール」あるいは「ポリプロピレングリコール」とある場合は、それぞれ「PEG」あるいは「PPG」の略号を用いて作成する。

例	成分名	簡略名
4d	ジオレイン酸ポリエチレングリコール	ジオレイン酸PEG
4e	モノオレイン酸ポリプロピレングリコール(26 P. O.)	オレイン酸PPG(26)

4-3 ポリエチレングリコールは、成分名では分子量表示を行っている場合、重合度表示を簡略名として作成する。ただし、重合度表示の場合は、付加モル数を()で囲んで表す。

例	成分名	簡略名
4f	ポリエチレングリコール2000	PEG2000
		PEG(40)

5. ジメチルポリシロキサンの簡略名

「ジメチルポリシロキサン」の簡略名として、「ジメチコン」を用いる。

なお、「ジメチルポリシロキサン」の外原規(案)の名称が「メチルポリシロキサン」であることを踏まえ、この種の成分は外原規(案)の名称からだけでなく、定義あるいは構造式と合わせて本質が「ジメチルポリシロキサン」であるか否かを判断する必要がある。

例	成分名	簡略名
5a	ジフェニルポリシロキサン・ジメチルポリシロキサン共重合体	ジフェニルポリシロキサン・ジメチコン共重合体
5b	メチルポリシロキサンエマルション	ジメチコンエマルション
5c	ポリ(オキシエチレン/オキシプロピレン)・ブチレン・メチルポリシロキサン共重合体	POE・POP・ブチレン・ジメチコン共重合体

6. カタカナから漢字への変換

主として動植物抽出原料等で、カタカナで表記されている成分名のうち、日常的に使用されていると思われる下記のもの、カタカナを漢字に代えたものを簡略名として作成する。

	代替する漢字		代替する漢字
アズキ	小豆	サンショウ	山椒
アマチャ	甘茶	シイタケ	椎茸
ウシ	牛	シソ	紫蘇
ウメ	梅	ダイズ	大豆
エンメイソウ	延命草	チャ	茶
オオムギ	大麦	ツバキ	椿
カキ	柿	トウガラシ	唐辛子
カンゾウ	甘草	ニンジン	人参
キュウリ	胡瓜	バクガ	麦芽
クワ	桑	ベニバナ	紅花
グンジョウ	群青	ボタン	牡丹
ケイヒ	ケイ皮又は桂皮	マツ	松
コーヒー	珈琲	ムギ	麦
コムギ	小麦	モモ	桃
コメ	米	ユズ	柚子又は柚
コンジョウ	紺青		

例	成分名	簡略名
6a	グンジョウバイオレット	群青バイオレット
6b	ケイヒエキス	ケイ皮エキス
		桂皮エキス

7. 結合位置等を示す記号等の扱い

(省略する事例)

7-1 含窒素化合物で窒素原子と結合を表す「N-」や「N, N-」は省略する。

例	成分名	簡略名
7a	N-ヤシ油脂肪酸アシルグリシンカリウム液	ヤシ油脂肪酸アシルグリシンカリウム液

7-2 「2-エチルヘキサン酸」の「2-」、「12-ヒドロキシステアリン酸」の「12-」のような分岐脂肪属化合物で分岐鎖を結合する主鎖の炭素位置を示す数字は省略する。

例	成分名	簡略名
7b	クエン酸トリ2-エチルヘキシル	クエン酸トリエチルヘキシル

7-3 成分名に炭素数が示されている脂肪酸、アルキル基に、更に鎖長を示す「長鎖」、あるいは「混合」のような語句が付けられている場合、簡略名では「長鎖」、あるいは「混合」等を省略する。

例	成分名	簡略名
7c	長鎖 α -ヒドロキシ脂肪酸(14~25)	α -ヒドロキシ脂肪酸(14~25)
7d	長鎖分岐脂肪酸(12~31)コレステリル	分岐脂肪酸(12~31)コレステリル
7e	N-混合脂肪酸(C12, C14)アシル-L-アスパラギン酸ナトリウム液	脂肪酸(12, 14)アシルアスパラギン酸Na液

7-4 「モノ」、「ジ」、「トリ」…のうち、「モノ」は省略する。

例	成分名	簡略名
7f	グリセリンモノセチルエーテル	グリセリルセチルエーテル
7g	ジ酢酸モノステアリン酸グリセリル	ジ酢酸ステアリン酸グリセリル

(省略しない事例)

7-5 結合炭素数を表す「β-」、「γ-」及び結合基の異同を表す「α-」、「γ-」等は省略しない。

7-6 光学異性体を表す記号は原則として省略しない。ただし、天然品は「L」体であることを踏まえ、「L-」は削除して簡略名を作成する。

例	成分名	簡略名
7h	L-アラニン	アラニン
7i	DL-アラニン	(簡略名ナシ)
7j	N-ヤシ油脂肪酸アシルL-アルギニンエチル・DL-ピロリドンカルボン酸塩	ヤシ油脂肪酸アシルアルギニンエチル・DL-PCA

7-7 成分名に「tert(ターシャリー)-」が付く成分は、「t-」と付したものを簡略名として作成する。なお、成分名に「sec(セカンダリー)-」が付く成分は、「sec-」は省略しないため、このことによる簡略名は作成しない。

例	成分名	簡略名
7k	4-tert-ブチル-4'-メトキシジベンゾイルメタン	t-ブチルメトキシジベンゾイルメタン

7-8 成分名の末尾に「液」、「末」が付く成分の場合、「液」、「末」を省略したものを簡略名として作成しない。

8. その他

8-1 漢数字の扱い

成分名の中に漢数字を含むものは、漢数字を算用数字に書き換えたものを用いて簡略名を作成する。

例	成分名	簡略名
8a	カルベノキソロン二ナトリウム	カルベノキソロン2Na
8b	アデノシン三リン酸二ナトリウム	アデノシン3リン酸2Na

8-2 「・」の扱い

次の場合、「・」を用いて簡略名を作成する。

8-2-1 簡略記号と簡略記号が繋がる場合

簡略記号と簡略記号の間に「・」を入れて簡略名を作成する。

例	成分名	簡略名
8c	硫酸アルミニウムカリウム	硫酸A1・K

8-2-2 成分「A」及び成分「B」の共重合体の場合

成分「A」と成分「B」の間に「・」を入れて簡略名を作成する。

ただし、成分名に酸化エチレン及び酸化プロピレンの付加モル数が付けられている場合には、簡略名としてPOE (m) POP (n) のように記載し、POE (m) とPOP (n) の間に「・」を記載しない。

例	成分名	簡略名
8d	ポリオキシエチレンポリオキシプロピレンラノリン	POE・POPラノリン
8e	ポリオキシエチレンポリオキシプロピレンセチルエーテル (5E, O.) (4P, O.)	POE (5) POP (4) セチルエーテル
8f	ポリオキシエチレンポリオキシプロピレングリコール (8E, O.) (17P, O.)	POE (8) POP (17)

8-2-3 成分「A」と成分「B」の複合体の場合

成分「A」と成分「B」の間に「・」を入れて簡略名を作成する。

8-3 同一成分名に付された連番号の取り扱い

記述された本質は同じであるが規格の異なる複数の成分がある場合、同一名称に連番号「-(X)」(Xは算用数字)を付した成分がある。この「-(X)」をそのまま簡略名に用いることにより、酸化エチレン、酸化プロピレン、あるいはエチレングリコールの付加モル数と取り違えられるケースがあるため、簡略名においては「-1」、「-2」、「-3」を付して作成する。

例	成分名	簡略名
8 g	オレイン酸グリセリル (1)	オレイン酸グリセリル-1
8 h	オレイン酸グリセリル (2)	オレイン酸グリセリル-2

以上